

The page features a large light blue circle in the upper left, a medium blue circle in the lower right, and a small blue circle at the bottom center. Two horizontal dotted white lines are positioned above and below the chapter title.

## 第 6 章 計画の推進

## 1. 計画の推進体制

本計画の推進にあたっては、中心となる教育委員会（生涯学習推進本部）だけでなく、生涯学習・スポーツに関する施策・事業を行う関係各課との連携体制を構築し、相互に情報共有や調整を行いながら取り組むものとします。

また、生涯学習・スポーツの分野については、民間事業者や市民団体・NPO等による様々な事業が展開されており、こうした取組との連携・協働についても検討しながら、全体として市民が参加しやすい環境づくりにつながるよう取り組むものとします。

## 2. 計画の評価・検証

### (1) 計画の進捗管理

本計画に基づく施策・事業の実施・進捗状況については、教育委員会及び本計画の進行管理を行う協議会等において報告し、計画の推進や取組の見直しについて意見を受けるものとします。

### (2) 目標指標・進捗管理指標

本計画の進捗を評価するために、施策分野ごとに目標指標を設定し、本計画に基づく事業の実施状況を評価する中心的な指標として、計画終了年度の目標値の達成をめざして取り組むものとします。

また、施策分野ごとに目標指標のみでは把握できない取組の状況を確認するための指標として、複数の進捗管理指標を設定します。進捗管理指標については、目標値は設定しませんが、毎年度数値を確認することで、事業の評価に補助的に活用するものとします。

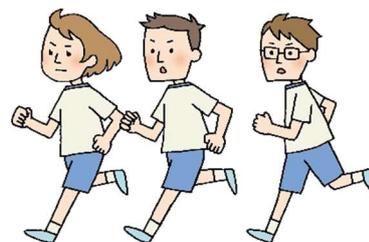
## ■生涯学習の推進

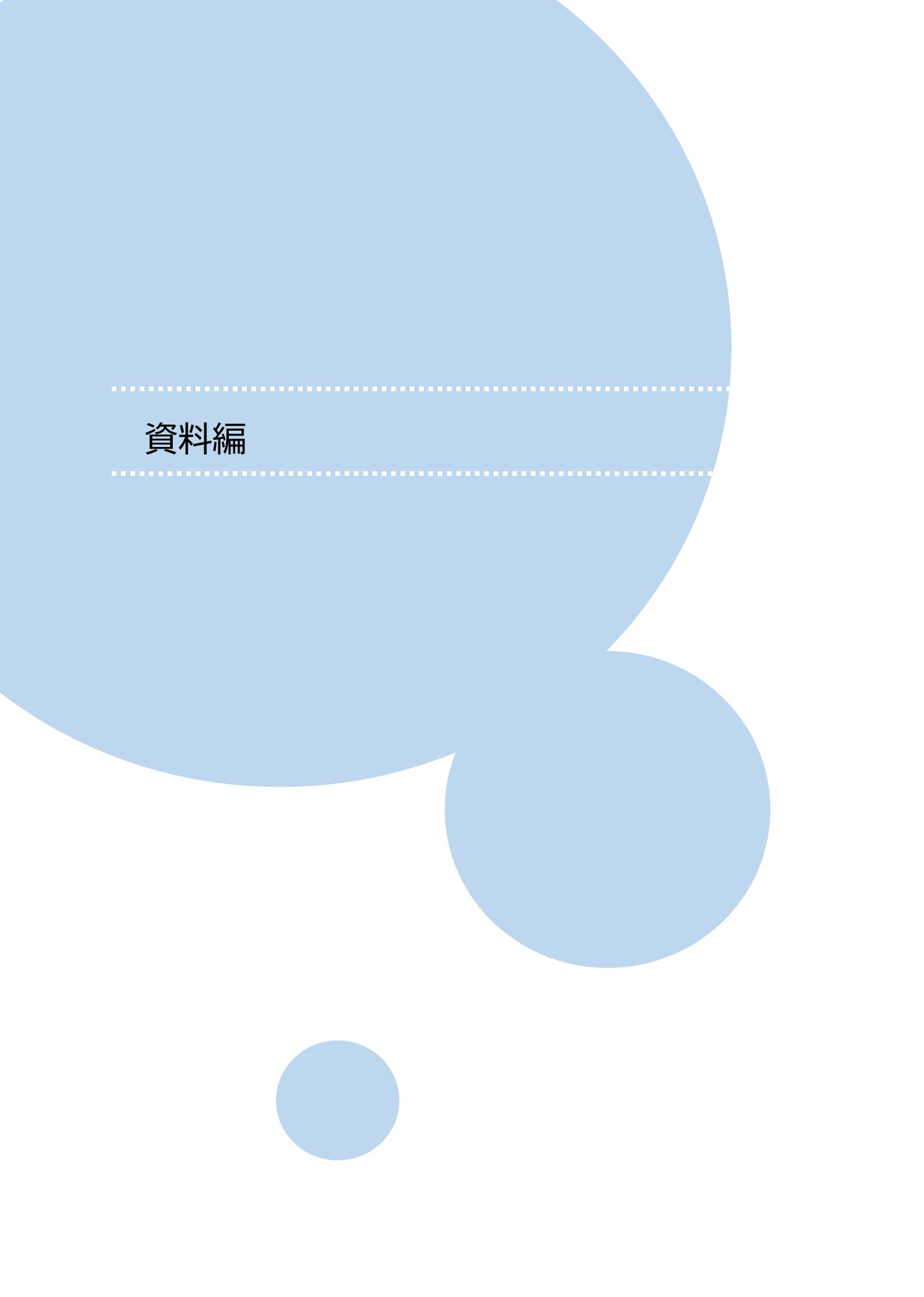
指標		現状値 (R3 年度)	目標値 (R13 年度)
1. すべての市民に開かれた学習環境の整備			
目標指標	生涯学習施設（和泉シティプラザ、コミュニティセンター、生涯学習サポート館、青少年の家）の利用者数	223,214 人	438,800 人
進捗管理 指標	いずみの国歴史館入館者数	2,983 人	目標：毎年度、 前年度を上回る
	久保惣記念美術館入館者数	11,024 人	
	青少年センター利用者数	1,322 人	
2. 多様なニーズに応じた学習機会の提供			
目標指標	生涯学習ポータルアプリ登録者数	未整備	18,000 人
進捗管理 指標	久保惣記念美術館公開講座参加者数	116 人	/
	生涯学習どこでも講座（出前講座）開催回数	23 回	
	識字・日本語教室の年度未受講者数	57 人	
3. 生涯学習を通じたまちづくりと人材の育成			
目標指標	地域活動・まちづくりにつながる講座の参加者数	643 人	670 人
進捗管理 指標	日本語ボランティア養成講座修了者数	12 人	/
	地域文化財総合活用推進事業補助件数	1 件	
4. 読書活動の推進			
目標指標	市民 1 人あたりの市立図書館貸出点数	6.43 点	7.0 点
進捗管理 指標	市立図書館の実利用者率	15.6%	目標：毎年度、 前年度を上回る
	市民 1 人あたりの市立図書館蔵書点数	3.35 点	
	子どもの市立図書館利用者率	30.1%	
	子どもの不読者率（小学校 6 年生）※	25.4%	目標：毎年度、 前年度を下回る

※は学力・学習状況調査

## ■スポーツの推進

指標		現状値 (R3 年度)	目標値 (R13 年度)
1. 誰もがスポーツができる環境の整備			
目標指標	社会体育施設の利用者数	337,550 人	648,000 人
進捗管理 指標	学校体育施設開放利用者数	183,149 人	目標：毎年度、 前年度を上回る
	市民体育館（アリーナ）利用者数	未整備	
	（仮称）北部総合スポーツセンター利用者数	未整備	
2. 多様なニーズに応じたスポーツ活動の機会の提供			
目標指標	週に1回以上運動・スポーツを行う人（18歳以上）の割合	46.3% (R4 年度)	70%
進捗管理 指標	スポーツ奨励費交付者数	99 人	目標：毎年度、 前年度を上回る
	スポーツ事業参加者数	140 人	
	市民観戦デー参加者数	実施なし	
3. スポーツ活動を支援するまちづくり			
目標指標	体育協会各連盟加入者総数	8,260 人	12,400 人
進捗管理 指標	スポーツ推進員数	42 人	目標：毎年度、 前年度を上回る
	学校クラブ加入率	51.2%	
	スポーツ人材バンク登録者数	14 人	





資料編

# 1. 用語集

※各用語の()は初出ページ数

## 【あ行】

### ◆アーバンスポーツ (p.8)

スケートボード、ストリートダンス、スポーツクライミング等の、グラウンドや競技場ではなく、街中や公園等の都市的な環境を舞台にして展開されてきたスポーツの総称。勝ち負けよりも、仲間や観戦者とともに楽しむ文化があるとされる。

### ◆アリーナ (p.18)

傾斜がある階段状の観客席。

### ◆eスポーツ (p.24)

エレクトロニック・スポーツ (Electronic Sports)」の略で、ビデオゲームを使った対戦を競技としてとらえる呼称。

### ◆NPO (p.32)

Non-Profit Organizationの略語。非営利組織（非営利団体）と訳され、主に、政府や企業等ではできない社会的な問題に、営利を目的とせずに取り組む民間の団体を言う。

### ◆オンライン学習 (p.12)

インターネットを通じて行う学習方法で、あらかじめウェブサイトに登録された動画を視聴することや、リアルタイムで行われている講義等を自宅や離れた場所で聴講すること等が行われている。

## 【か行】

### ◆外国にルーツを持つ住民 (p.8)

日本国籍を有していない人や、両親またはそのいずれか、もしくは何世代か前の祖先に海外の出身者を含む人等、多様な文化的背景を持つ住民を包括する言葉。

### ◆学校支援地域本部 (p.10)

地域教育協議会（すこやかネット）の取組を発展させて組織的なものとし、中学校区を単位に学校の求めと地域の力をマッチングして、より効果的な学校支援を行おうとするもの。

◆グローバル化 (p.8)

文化、経済、政治等の人間の諸活動やコミュニケーションが、国や地域等の地理的な境界や枠組みを越えて、地球規模で行われるようになる動向のこと。

◆グローバル人材 (p.28)

グローバル化が進む社会において必要な語学力やコミュニケーション能力を有し、文化的な背景の異なる人々と主体的・積極的に関わりながら活躍することができる人。

◆げんきっ子プラザ（放課後子ども教室）(p.39)

放課後や週末等に安全で安心な子どもの活動場所を確保するために、主に地域の人々が中心となって様々な体験や学習の活動を実施する取組。

◆合理的配慮 (p.33)

障がいのある人が社会に参加する上で障壁となっているものを取り除くために過度の負担にならない範囲で必要な対応や調整を行うこと。

【さ行】

◆識字 (p.34)

日常生活を送る上で必要となる文字の読み書きや文章の理解、計算が出来ること。

◆生涯学習人材データベース (p.33)

市民の学習機会の提供・拡充を図ることを目的に、専門的な知識や経験を活かして活動できる市民を登録し、市内の団体やグループが活用できるように、情報をまとめたもの。

◆生涯学習どこでも講座（出前講座）(p.33)

市民の学習活動を支援するために、市内の団体やグループを対象として、講座メニューの中から希望に応じて市職員を講師として派遣する取組。

◆スポーツ・レガシー (p.10)

「レガシー」とは「遺産」を意味する言葉で、大きな大会等をきっかけに整備された会場施設や交通インフラ等の有形のものに加え、新たに生み出された社会活動や人々の意識の変化等も含まれる。

## 【た行】

### ◆地域学校協働活動 (p.11)

平成 29 年 (2017 年) の社会教育法の改正時に加わった言葉で、地域と学校が連携・協働し、幅広い地域住民や保護者等の参画により地域全体で子どもたちの学びや成長を支え、地域を創生する活動とされている。

### ◆地域教育協議会 (すこやかネット) (p.10)

大阪府の教育コミュニティづくりの取組として始まったもので、学校、家庭、地域が協働し、地域の教育力の再構築を図ることを目的として、学校関係者や PTA・地域団体等の関係者によって組織され、地域教育活動や学校教育支援を行う組織。

### ◆地域文庫 (p.45)

地域の自治会や町内会、PTA、有志グループ等が、公民館や集会所等の地域の施設を利用して組織的に設置し、近隣の市民 (主に子ども) に所蔵する図書の貸出を行う読書活動。図書は、購入や寄贈のほか図書館からの団体貸出を利用する機会が多い。子ども向けのおはなし会、絵本の読み聞かせ等の活動をしているところもある。

### ◆超スマート社会 (Society5.0) (p.8)

超スマート社会とは、未来社会をイメージして、来るべき社会の発展段階を表現した言葉。

Society5.0 とは、我が国がめざすべき未来社会の姿として国が提唱するもの。これまでの狩猟社会 (Society1.0)、農耕社会 (Society2.0)、工業社会 (Society3.0)、情報社会 (Society4.0) に続く、「サイバー空間 (仮想空間) とフィジカル空間 (現実空間) を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会」。

### ◆デジタルアーカイブ (p.36)

アーカイブとは、保存記録や公文書という意味をもつ言葉で、歴史的な資料や公的な記録を画像や映像等のデータとして記録し、インターネットを通じた利用等にも対応できるようにしたもの。

### ◆デジタルミュージアム (p.36)

博物館・美術館等の所蔵品を、インターネットを通じて鑑賞できるようにしたウェブサイト。

## 【は行】

### ◆バリアフリー (p.18)

障がいのある人や身体に衰えのある高齢者が社会生活をしていく上で障壁（バリア）となるものを除去するという意味で、もともと住宅建築用語で登場し、段差等の物理的障壁を除去することを指していることが多いが、より広く障がい者の社会参加を困難にしている社会的、制度的、心理的なすべての障壁の除去という意味でも用いられる。

### ◆VR（バーチャルリアリティ）(p.12)

VRとは、「仮想現実（Virtual Reality）」を意味する言葉で、スポーツ観戦においては専用のゴーグルを装着することで、実際に目の前でスポーツが行われているかのような立体映像と音声を楽しむことができる等の取組がある。

### ◆ブックスタート事業 (p.46)

4か月児健康診査時において、絵本を介して親子のスキンシップを図ってもらうため、図書館から絵本を1冊プレゼントし、絵本を読む意義等について伝えるとともに、絵本の読み聞かせを推奨する取組。

### ◆ポータルアプリ (p.23)

情報を利用するときの入り口となる専用ソフトウェア。

## 【や行】

### ◆ユニバーサルデザイン (p.29)

視覚障がいがあっても見分けられる印をつけることや、誰もが読みやすい文字を用いること等、調整をしなくても可能な限りすべての人が利用しやすい製品、サービス、環境等になるよう、当初から普遍的な機能やデザインを組み込んでおくという考え方。

## 【ら行】

### ◆ライフステージ (p.35)

年齢や人間の一生において節目となる出来事（出生、入学、卒業、就職、結婚、出産、子育て、退職等）によって区分される生活環境の段階のこと。

### ◆リカレント教育 (p.10)

社会人になってからも、学校等の教育機関に戻り、学習し、また社会へ出ていくということを生涯続けることができる教育システムを指す。1970年代に生涯学習の一形態としてOECD（経済協力開発機構）が提唱した考え方。

◆レクリエーション (p.3)

仕事や勉強等の疲れをいやしたり、休養や気晴らし、または楽しさや生きがいのために余暇時間を利用して行われる活動のこと。

◆レファレンス (p.37)

利用者からの質問に、図書館で得られる情報をもとに答えるサービス。回答を直接与えるものと、回答を得るために必要な情報源を紹介するものがある。

## 2. 主要な生涯学習・スポーツ関連施設



	施設名	住所
①	和泉市生涯学習センター 弥生の風ホール	いぶき野五丁目4番7号
②	和泉市コミュニティセンター	府中町二丁目7番5号
③	和泉市生涯学習サポート館	三林町 1273 番地の 1
④	和泉市立青少年の家 いずみ YMCA キャンプセンター 榎尾山森林浴コース	榎尾山町 1 番地の 21
⑤	和泉市立青少年センター	幸三丁目 1 番 25 号
⑥	和泉市立市民体育館	府中町四丁目 20 番 3 号
⑦	和泉市立コミュニティ体育館	光明台一丁目 44 番 8 号
⑧	和泉市立光明池緑地運動場	光明台三丁目 36 番 1 号
⑨	和泉市立光明池球技場	室堂町 1066 番地
⑩	和泉市総合スポーツセンター(関西ト ランスウエイスポーツスタジアム)	下宮町 160 番地
⑪	榎尾川公園テニスコート	和気町四丁目 5 番 1 号
⑫	和泉市温水プール(サン燦プール)	上町 584 番地の 1
⑬	和泉市惣ヶ池こどもグラウンド	王子町 491 番地の 1
⑭	和泉市久保惣記念美術館	内田町三丁目 6 番 12 号
⑮	池上曽根史跡公園	池上町四丁目 14 番 13 号
⑯	和泉市いずみの国歴史館	まなび野 2 番 4 号
⑰	信太の森ふるさと館	王子町 914 番地の 1
⑱	TRC 和泉図書館	府中町一丁目 20 番 1 号
⑲	TRC シティプラザ図書館	いぶき野五丁目 4 番 7 号
⑳	TRC 南部リージョンセンター図書室	仏並町 398 番地の 1
㉑	TRC 北部リージョンセンター図書室	太町 552 番地
㉒	人権文化センター図書室 (にじのとしょかん)	伯太町六丁目 1 番 20 号
㉓	和泉市役所	府中町二丁目 7 番 5 号

### 3. 計画の策定経過

	日程	件名	内容等
令和4年	6月23日(木)	第1回策定委員会	市民アンケート調査の実施
	10月5日(水)	第2回策定委員会	市民アンケート調査結果 計画骨子について
	11月4日(金)	第3回策定委員会	計画素案について パブリックコメントについて
	12月9日(金) ～1月10日(月)	パブリックコメント 募集期間	
令和5年	1月27日(金)	第4回策定委員会	パブリックコメント結果 最終素案について

## 4. 和泉市生涯学習推進プラン・和泉市スポーツ推進基本計画策定委員会名簿

No.	氏名	所属	備考
1	さわむら 澤村 直幸	和泉市町会連合会	1号委員 (関係団体の代表)
2	かなたに 金谷 忠男	和泉市スポーツ推進委員協議会	
3	とくやま 恵山 文孝	和泉市体育協会	
4	ばんどう 坂東 剛	和泉市PTA協議会	
5	かどばやし 門林 淳	和泉市老人クラブ連合会	
6	のぐち 野口 祥子	和泉市障がい者団体連絡協議会	
7	うえにし 上西 恵子	和泉市文化協会	
8	こまざわ 駒澤 しげのぶ 重信	和泉市青少年指導員協議会	
9	ちば 千葉 しょういち 昌一	和泉市こども会育成連絡協議会	
10	かどばやし 門林 ひろき 弘季	和泉市こども会リーダークラブ	
11	よしおか 吉岡 じゅんぺい 隼平	いずみ識字ボランティアの会	
12	こまえ 小前 やすのり 恭則	和泉市子どもの読書活動推進協議会	
13	すずき 鈴木 ゆうた 雄太	大阪公立大学都市健康・スポーツ研究センター 准教授	2号委員 (学識経験者)
14	たけうち 竹内 やすこ 靖子	桃山学院大学社会学部社会福祉学科准教授	

## 5. 和泉市生涯学習推進プラン・和泉市スポーツ推進基本計画策定委員会規則

令和4年4月1日  
和泉市教育委員会規則第4号

(趣旨)

第1条 この規則は、和泉市附属機関に関する条例（昭和32年和泉市条例第43号）第2条の規定に基づき、和泉市生涯学習推進プラン・和泉市スポーツ推進基本計画策定委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(担当事務)

第2条 委員会は、和泉市生涯学習推進プラン及び和泉市スポーツ推進基本計画の策定に係る調査審議を行うものとする。

(組織)

第3条 委員会は、委員16人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱する。

- (1) 関係団体の代表
- (2) 学識経験者
- (3) 公募による市民

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から当該年度の末日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選により定める。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集する。ただし、委員長が選任されていない場合その他委員長が招集できない場合は、教育委員会が招集する。

2 会議は、委員長が議長となる。

- 3 会議は、委員の定数の過半数の委員が出席しなければ、開くことができない。
- 4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(委員会の招集の特例)

第7条 委員長は、災害その他の理由により委員会を招集することができない場合においては、前条の規定にかかわらず、書面その他の方法により議事を行うことができる。

- 2 前条第4項の規定は、前項の場合について準用する。この場合において、同条第4項中「出席委員」とあるのは「委員」と読み替えるものとする。

(関係者の出席)

第8条 委員長は、必要と認めるときは、会議に関係者の出席を求め、その説明若しくは意見を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、生涯学習担当部署において処理する。

(補則)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

## 附 則

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

---

## 和泉市生涯学習・スポーツ推進計画

発行日：令和5年3月

発行：和泉市

編集：和泉市教育委員会生涯学習推進室

〒594-8501 大阪府和泉市府中町二丁目7番5号

TEL：0725-41-1551（代表） FAX：0725-41-0599

---